

平成 28 年 9 月 29 日
愛 媛 大 学

「21 世紀型プログラミング授業モデル開発」を公開

～附属高等学校とヒューレット・パッカード（HP）社との連携事業～

愛媛大学附属高等学校は、本年度から HP 社との連携により「21 世紀型プログラミング授業モデル開発」を開始しており、今回第 1 回公開授業を行います。HP 社は、国際化、多様化が進む次代を担う子どもたちを対象に、「知識偏重型」の教育から「知恵を獲得させる」教育へ向けて、最先端の ICT 環境を活用した教育事業をスタートしており、四国で初めての実践となります。

つきましては、是非、取材くださいますよう、お願いいたします。

記

日 時：平成 28 年 10 月 1 日（土）13 時 30 分～16 時 30 分

場 所：愛媛大学附属高等学校 4 棟 5 階 情報演習室

講座名：「21 世紀型プログラミング授業」

講 師：瓜谷輝之（株式会社日本 HP GPA 部部长、NPO 法人 SSK 理事長）ほか 4 名

対 象：愛媛大学附属高等学校 生徒 13 名

この授業は、文部科学省が進めている「プログラミング教育」の一つです。急速に革新を続ける科学技術社会において、科学 (Science)、技術 (Technology)、工学 (Engineering)、数学 (Mathematics) を統合的・領域交差的に学ぶ STEM 教育は世界の潮流となっています。

企業からの講師を中心に、高校生がプログラミング学習用の簡単なソフト Scratch (スクラッチ) を使用しプログラミングを学び、創造し協働することで理解を深めていきます。この授業でプログラミングを学んだ高校生は、2 ヶ月後、附属小学校の子どもたちにその学びを伝えます。産官学の連携による 21 世紀型授業開発、学校種を交差した地域連携教育のモデルとなります。

なお、附属高校生による附属小学生を対象とした特別授業（第 2 回）は、11 月 19 日（土）に附属小学校で開催します。

本件に関する問い合わせ先

担当部署 附属高等学校副校長

担当者名 彦田 順也

TEL : 089-946-9911

Mail : fuzokukj@stu.ehime-u.ac.jp